

# 國學院大學学術情報リポジトリ「K-RAIN」

## 日本文化研究会について

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 國學院大學 公開日: 2024-07-02 キーワード: 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.57529/0002000620">https://doi.org/10.57529/0002000620</a>

## 日本文化研究所研究会について

2021年度より、日本文化研究所が主催する催事として、オンラインでの研究会を定期的  
に開催することとした。目的は、一つには日  
本文化研究所スタッフ個々の研究活動を促進  
し、その成果を対外的に発信して社会へと還  
元することにあり、もう一つにはコロナ禍で  
以前より難しくなった面のある研究者同士の  
交流に関して、日本文化研究所スタッフ間の  
相互理解を促進することで、これを多少なり  
とも補いたいということがある。

2021年度は、打診した研究員全員から発表  
を行う旨返事があり、8回の研究会を催行す  
ることができた。形式はいずれもZoomを用  
いたオンラインで、概ね毎回30名程度の参加  
者を得た。概要を以下に列記する。

- ◆第一回：5月20日（木）18：30～20：30  
発表者：宮澤安紀（日本文化研究所ポスド  
ク研究員）  
発表題目：「国際比較から見る現代日本の  
葬送文化——自然葬法の事例から」
- ◆第二回：6月16日（水）18：30～20：30  
発表者：高田彩（日本文化研究所ポスドク  
研究員）  
発表題目：「昭和中期から平成中期におけ  
る武州御嶽山の観光化の過程」
- ◆第三回：7月15日（木）18：30～20：30  
発表者：木村悠之介（日本文化研究所研究  
補助員）  
発表題目：「水戸学の神道論における「固有」  
——儒教と身体性への視座をめぐる藤田東  
湖の位置」
- ◆第四回：9月16日（木）18：30～20：30

発表者：藤井修平（日本文化研究所ポスド  
ク研究員）

発表題目：「宗教学理論史から見る認知科  
学的・進化生物学的宗教理論」

- ◆第五回：10月28日（木）18：30～20：30  
発表者：丹羽宣子（日本文化研究所客員研  
究員）  
発表題目：「日蓮宗女性教師をめぐる現状  
と課題」  
※『中外日報』より取材があり11月10日号  
で紹介された。

- ◆第六回：12月15日（水）18：30～20：30  
発表者：古畑侑亮（日本文化研究所ポスド  
ク研究員）  
発表題目：「明治初期における考古学的知  
識の受容と遺跡・遺物観—埼玉県域の国学  
者を中心に—」

- ◆第七回：1月20日（木）18：30～20：30  
発表者：間芝志保（日本文化研究所ポスド  
ク研究員）  
発表題目：「現代都市社会と家墓の継承—  
神戸市の旧共有墓地を事例に—」

- ◆第八回：3月17日（木）18：30～20：30  
発表者：大場あや（日本文化研究所研究補  
助員）  
発表題目：「住民組織から見る葬制変容の  
メカニズム—契約講の連合と冠婚葬祭の  
「共同化」—」

この研究会企画は各方面より好評であった  
ので、運営の仕方を改善しながら、次年度以  
降も継続していきたい。

（星野靖二）